

ウィズ じょうえつ からのおたより

ウィズじょうえつ(男女共同参画推進センター)をご利用ください。

「男性だから」「女性だから」という考えに縛られることなく、一人ひとりの個性や能力が認められ、「自分らしさ」を活かして活躍できる、それが男女共同参画社会です。

「ウィズじょうえつ」は、男女共同参画社会を実現するために、様々な啓発事業を行っています。

学 習

男女共同参画を身近に考えていただくため、講座を企画・開催しています。

情 報

男女共同参画を中心に、働き方やジェンダー平等などの図書の貸出を行っています。

連 携

市民団体やサポーターとの意見交換を通じて、市民の意見を反映させる取組を行っています。

相 談

家庭・職場・人間関係などの様々な悩みについて、相談をお受けしています。

「自分らしさ」を活かし、元気な地域をつくるため、こんなことに取り組んでみませんか。

家庭では

日々のコミュニケーションを通して、家族で気持ちを伝え合い、協力し合う関係を築くことが大切です。家事・育児・介護などは誰か一人に負担を掛けるのではなく、できることを協力し合ひましょう。

職場では

少子高齢化が進む中、育児や介護など家庭の事情を抱えて働く方も増えています。男性も女性も、対等なパートナーとして互いを尊重し、助け合いの気持ちで誰もが働きやすい職場環境を作りましょう。

地域では

元気で活力ある地域づくりには、性別に関わりなく、町内会やPTA活動などに主体的に関わることが大切です。様々な人の立場に立って考え、互いに意見を言える環境を作りましょう。



お問合せ先

ウィズ じょうえつ (男女共同参画推進センター)

〒943-0821 上越市土橋1914番地3 上越市市民プラザ2階

TEL 025-527-3624 FAX 025-522-8240

E-mail: d-sankaku@city.joetsu.lg.jp

開設時間: 月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時15分

お休 み: 土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

市民プラザ休館日(第3水曜日、この日が祝日の場合はその翌日)



性暴力、若年層が狙われています。

4月は進学や就職に伴い、若者の生活環境が大きく変わります。10代・20代を狙った性暴力の手口が巧妙になっており、モデルやアイドルへの勧誘、高額なアルバイトへの応募などをきっかけに性的被害に遭うリスクが高まります。性暴力に関する情報をみんなで共有して、加害者、被害者、傍観者にならないよう、社会全体で性暴力をなくしていきましょう。

どんな理由・関係性であっても、同意のない性的行為の強要は全て性暴力です。

被害の例

【セクシュアルハラスメント】

性的な冗談を言われたり、肩に触られたりした。嫌だと言ったら相手の態度が豹変した。



【SNSを利用した性被害】

SNSで知り合った人から言葉巧みに誘導され、自分の裸の画像を送ってしまった。



【酔わせて性的行為を強要】

飲み会でたくさんお酒を飲まされた。抵抗できない状態のまま、体を触られた。



【AV出演強要】

アイドルにならないかとスカウトされた。撮影現場に行くとアダルトビデオの出演だった。



【JKビジネス】

「お茶をするだけ」の高額バイトに応募したら服を脱ぐように言われ、写真を撮られた。



【レイプドラッグ】

飲み物に薬が混入されていたようで意識がなくなった。気がつくと写真や動画を撮られていた。



「断り切れなかったから」「自分の不注意だ」と、自分を責めないでください。自分の大切な人が被害にあったら、できるだけ寄り添ってあげてください。被害者にとっても、まわりの人にとっても、話すことはとても勇気のいることです。女性相談でも相談をお受けしています。まずはお電話ください。

女性相談のご案内（無料）

□女性相談員がDV（配偶者や交際相手からの暴力）問題をはじめ、家庭や職場、人間関係などの悩みに関する相談をお受けしています。秘密は固く守ります。男性や匿名のご相談もお受けします。

◆相談場所 ウィズじょうえつ（男女共同参画推進センター） 上越市土橋1914-3（上越市市民プラザ2階）

◆開設日時 月曜日～土曜日／午前9時～午後5時（火曜日は電話相談のみ午後7時まで延長）

※日曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）、市民プラザ休館日（第3水曜日、この日が祝日の場合はその翌日）はお休みです。

※公の施設での出張相談も行っています。相談希望日の3日前までにご予約ください。

■専用ダイヤル：025-527-3614 ■E-mail(相談申込)：w-soudan@city.joetsu.lg.jp